

2024年1月10日
金沢エナジー株式会社

新内川発電所の出力増加について

金沢エナジー株式会社(代表取締役社長:石本 毅)は、新内川発電所の発電所出力を600kW増加し、本日から営業運転を開始しましたので、お知らせいたします。

当社は、脱炭素への取り組みとして、水力発電電力量増加に取り組んでおりますが、このたび、犀川水系内川の新内川発電所において、既設設備の性能確認試験を行った結果、発電所出力を600kW増加できることを確認したことから、下記のとおり出力を変更しました。

なお、出力変更にあたり、電気事業法の規定^{※1}に基づき、2023年12月26日に中部経済産業局長へ発電事業変更届出書の届出を行いました。

当社は、「エネルギーでつくる地域の未来 ～地域を守り、地域に愛され、地域と成長し続ける～」の経営理念に基づき、更なるCO₂排出量の削減と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

当社では、自社水力発電所を由来とする「金沢でんき」やCO₂フリーの電気料金プラン「金沢産エコプレミアムプラン」を販売しております。詳しくは当社ホームページをご覧ください。

記

発電所名	最大出力	増分発電電力量	CO ₂ 排出量削減効果
新内川発電所 (金沢市小原町)	8,000kW (600kW増)	年間約70万kWh ^{※2}	年間 約304t ^{※3}

※1 電気事業法の規定(第27条の27の第3項)

発電事業の届出事項に変更がある場合、経済産業大臣への事前届出が必要であることを規定

※2 一般家庭約250世帯の年間使用電力量に相当

※3 調整後CO₂排出係数(2021年度実績、全国平均値)を使用して試算

杉の木34,500本分のCO₂吸収量に相当(林野庁HP公表の前提[36~40年生の杉]による)

【別紙】新内川発電所の概要

<発電事業に関するお問い合わせ>

金沢エナジー株式会社 地域エネルギー供給部 再エネ発電課 TEL: 076-213-5342

<金沢でんきに関するお問い合わせ>

金沢エナジー株式会社 地域エネルギー営業部 営業戦略課 TEL: 076-208-3447

以上

新内川発電所の概要



発電所全景



水車

	発電所諸元
運転開始年月	1984年12月
水車型式	立軸単輪単流渦巻フランス水車
発電機型式	立軸三相交流同期発電機
主機台数	1台
発電所出力	8,000kW (600kW増)
最大使用水量	8.0m ³ /s
増分発電電力量	約70万kWh/年